

## 講 演 会

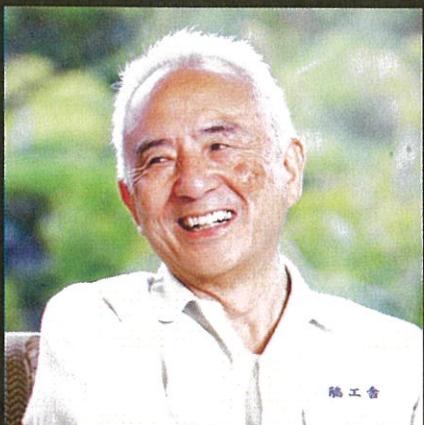
テーマ：『伝統技法と職業奉仕の心』



世界文化遺産

法隆寺

法隆寺 HP より



技を伝え、人を育てる

いかるが

鶴工舎 宮大工棟梁 小川三夫氏

1947年 昭和22年、栃木県生まれ。高校のとき修学旅行で法隆寺を見て感激し、宮大工を志す。

21歳の時に法隆寺宮大工の西岡常一棟梁に入門。唯一の内弟子となる。

法輪寺三重塔、薬師寺金堂、同西塔再建に副棟梁として活躍。1977年、独自の徒弟制度による寺社建築会社「鶴工舎」を設立。数々の寺社建築の棟梁を務める。2003年「現代の名工」に選出。著書に『棟梁』(文春文庫)、『宮大工と歩く奈良の古寺』(文藝春秋)、『不揃いの木を組む』(文春文庫)、共著に『木のいのち木のこころ(地)』(新潮文庫)等がある。

2023年

5月21日(日)

13:30 開演 (13:00 開場)

名寄市民文化センター

EN-RAY ホール 入場 無料

(名寄市西13条南4丁目) ※ 席に限りがございますので、当日入場の際は整理券をお渡しいたします。



お手伝い削リスト  
川口泰弘氏 (削ろう会役員)



- 主催：国際ロータリー 第2500地区 第2分区
- 後援：名寄市、名寄市教育委員会、名寄商工会議所、北星信用金庫、北海道新聞名寄支局、名寄新聞、北都新聞、エフエムなよろ
- ホストクラブ：名寄ロータリークラブ
- お問い合わせ先：名寄ロータリークラブ事務局 名寄商工会議所内 01654-3-3155 (名寄市東1条南7丁目)